

令和3年6月市議会建設水道委員会資料

第67号議案 令和3年度長崎市水道事業会計補正予算（第1号）

目次	ページ
1 国庫補助金の内示増に伴う国庫補助金及び出資金の増額補正について……………	1～3
2 水道事業会計補正予算（第1号）総括表……………	4

上 下 水 道 局

令 和 3 年 6 月

1 国庫補助金の内示増に伴う国庫補助金及び出資金の増額補正について

(1) 概要

配水施設整備事業のうち水道管路の耐震化事業について、国庫補助金（生活基盤施設耐震化等交付金）の内示増があったことに伴い、財源の補正をしようとするもの。

ア 国庫補助事業と単独事業の見直し

(単位：m、千円)

	国庫補助事業※ (φ400 以上)		単独事業 (φ400 未満)		計	
	延長	金額	延長	金額	延長	金額
当初①	1,785	662,540	9,776	1,337,460	11,561	2,000,000
見直後②	2,088	965,787	8,306	1,034,213	10,394	2,000,000
②-①	303	303,247	▲1,470	▲303,247	▲1,167	0

※ 国庫補助事業：水道管路緊急改善事業（補助率3分の1）

イ 財源の見直し

(単位：千円)

	企業債	出資金※	国庫補助金	自己資金	計
当初①	100,000	61,400	220,846	1,617,754	2,000,000
見直後②	100,000	73,700	321,929	1,504,371	2,000,000
②-①	0	12,300	101,083	▲113,383	0

※ 出資金対象事業：通常の水道管路の耐震化事業に上積みして実施するもの
(対象事業費の4分の1を繰り出し)

ウ 水道管路緊急改善事業（国庫補助事業）の財源内訳

通常事業分（平成27年度～平成29年度の平均事業費）		上積事業分		
国庫補助金 1/3	水道事業 2/3	国庫補助金	市負担 2/3	
			出資金	水道事業
		1/3	1/4	3/4

(2) 補正額

予 算 科 目		事 業 費 (千円)		
		補正前の額	補正額	計
款 項 目	1 資本的収入	251,520	12,300	263,820
	2 出資金			
	1 他会計出資金			
款 項 目	1 資本的収入	245,283	101,083	346,366
	4 補助金			
	1 国庫補助金			

(3) 財源内訳 (配水施設整備事業に係る部分のみ)

区 分		事業費	財 源 内 訳 (千円)				
			企業債	出資金 ※1	国庫補助金 ※2	その他	自己資金
補 正 前 の 額	補助	662,540	100,000	23,200	220,846	—	318,494
	単独	1,337,460	—	38,200	—	—	1,299,260
	計	2,000,000	100,000	61,400	220,846	—	1,617,754
補 正 額	補助	303,247	—	17,900	101,083	—	184,264
	単独	△303,247	—	△5,600	—	—	△297,647
	計	—	—	12,300	101,083	—	△113,383
計	補助	965,787	100,000	41,100	321,929	—	502,758
	単独	1,034,213	—	32,600	—	—	1,001,613
	計	2,000,000	100,000	73,700	321,929	—	1,504,371

※1 出資金：一般会計出資金（水道管路耐震化事業費の1/4）

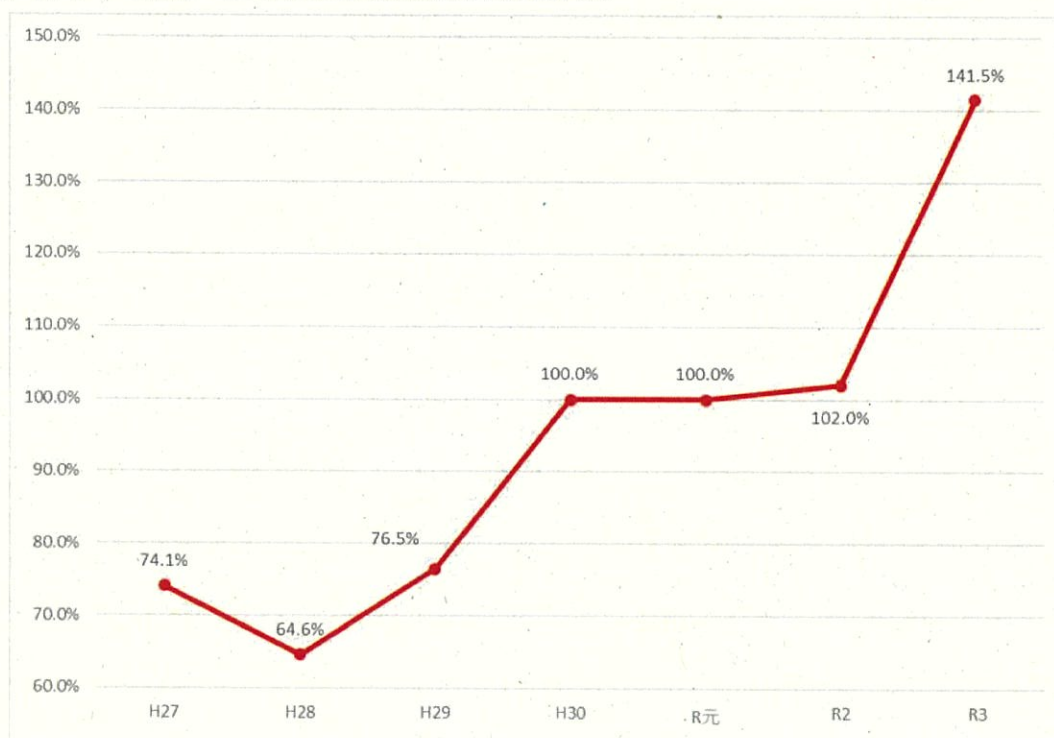
※2 国庫補助金：生活基盤施設耐震化等交付金（補助率1/3）

(4) 生活基盤施設耐震化等交付金の内示状況について

令和3年度における生活基盤施設耐震化等交付金では、国が「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」(2018年～2020年)に基づき実施してきた水道施設・管路の耐震化について、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」(2021年～2025年)の加速化・深化を図ることとしており、国の令和2年度第3次補正予算及び令和3年度当初予算において増額された。

このことにより、本市の内示率も、要望額を超えた141.5%となったものである。

【参考】内示率の推移(生活基盤施設耐震化等交付金)



要望額と内示額の推移

(単位:千円)

区分	H27 (創設)	H28	H29	H30	R元	R2	R3
要望額 (①)	162,000	222,135	249,021	282,222	377,808	192,935	245,283
当初内示額 (②)	120,042	143,492	190,502	282,222	377,808	196,827	346,991
(水道管路緊急改善事業) ※老朽管の更新など 【今回の増額補正対象】	(120,042)	(143,492)	(94,780)	(213,933)	(208,365)	(183,390)	(321,929)
(基幹水道構造物の耐震化事業)	-	-	(95,722)	(68,289)	(169,443)	(5,426)	(3,301)
(水道未普及地域解消事業)	-	-	-	-	-	(8,011)	(21,761)
当初内示率 (②/①)	74.1%	64.6%	76.5%	100.0%	100.0%	102.0%	141.5%

2 水道事業会計補正予算(第1号)総括表

資本的收入及び支出

(単位:千円)

款項目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的收入	895,740	113,383	1,009,123
1 企業債	100,000	—	100,000
2 出資金	251,520	12,300	263,820
1 他会計出資金	251,520	12,300	263,820
3 工事負担金	243,971	—	243,971
4 補助金	245,283	101,083	346,366
1 国庫補助金	245,283	101,083	346,366
5 固定資産売却代金	1	—	1
6 基金収入	1,207	—	1,207
7 基金繰入金	53,758	—	53,758
1 資本の支出	6,413,786	—	6,413,786
1 建設改良費	5,162,016	—	5,162,016
1 浄水施設費	1,091,601	—	1,091,601
2 配水施設費	1,165,241	—	1,165,241
3 配水施設整備事業費	2,000,000	—	2,000,000
4 未給水地区無水源簡易水道事業費	124,500	—	124,500
5 新市庁舎建設事業費	596,588	—	596,588
6 量水器整備費	56,702	—	56,702
7 営業設備費	36,892	—	36,892
8 リース債務支払額	19,835	—	19,835
9 システム構築費	70,657	—	70,657
2 企業債償還金	1,062,921	—	1,062,921
3 投資	159,496	—	159,496
4 返還金	29,353	—	29,353
資本的収支不足額	5,518,046	△ 113,383	5,404,663
補てん財源			
当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	384,833	—	384,833
損益勘定留保資金	3,580,093	△ 113,383	3,466,710
減債積立金	77,656	—	77,656
建設改良積立金	1,417,175	—	1,417,175
基金積立金	58,289	—	58,289